

V. 稲城市の色彩のルールの考え方

(5) 対象区分④の色彩

>>> 駅周辺地域

>>> 低層建築物(小規模)、中高層建築物



色彩景観の現況

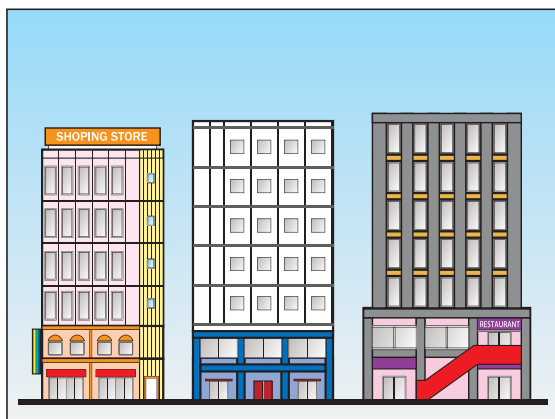
- ・様々な規模や用途の建物が混在していることで、駅によっては、ややまとまりのない景観となっています。
- ・中高層マンションに加え商業や業務施設などが比較的多く立地している駅周辺では、外壁基調色の色相は暖色系で、低～中彩度のやや明るめの色調が中心となっています。また、一部でやや明度を抑えることで、駅前のまち並みに重厚さを与えているものも見られます。
- ・長大な壁面を単色で配色している中高層建築物の中には、高明度、低彩度の色彩を用いることで軽快さを演出していますが、その反面、単調な外観となり、やや変化の少ない駅前空間となっています。

色彩誘導の考え方

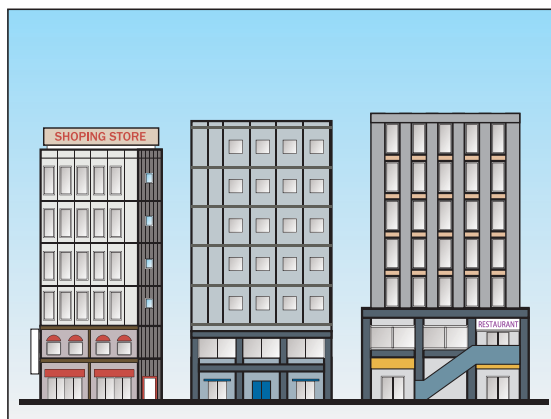
- ・周辺の景観との調和に配慮しつつ、各駅周辺の景観特性を把握して駅前空間としての魅力を創出するとともに個性の感じられる色彩景観を誘導します。また、シンプルな配色を心がけ洗練されたイメージの色彩とすることで、市の玄関口としての風格を保ちます。
- ・外壁基調色については落ち着きが感じられ、後背の緑地景観に配慮した低～中彩度の色彩を基本とします。また、低層部や特定の部材等に強調色やアクセント色を効果的に用いることで、にぎわいある駅前空間を演出します。

【色彩誘導のイメージ】：市の玄関口としての風格を保つとともに、魅力とにぎわいある色彩景観とします。

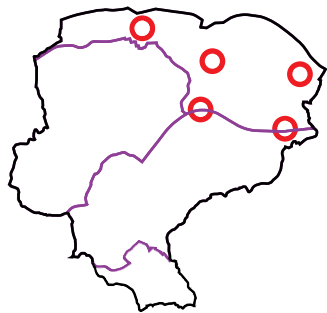
【誘導前】



【誘導後】



色彩の範囲



対象地域

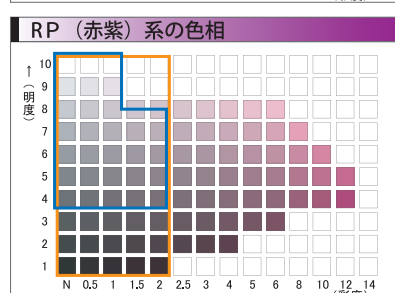
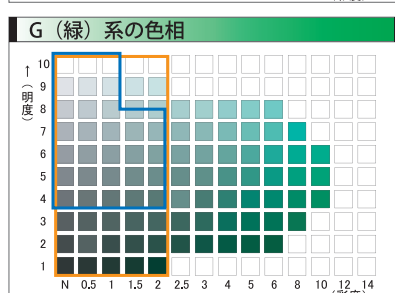
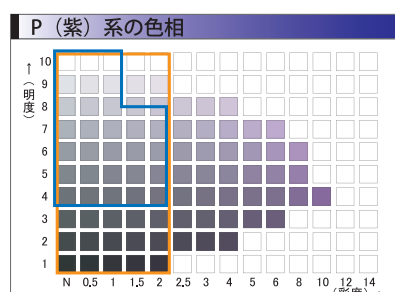
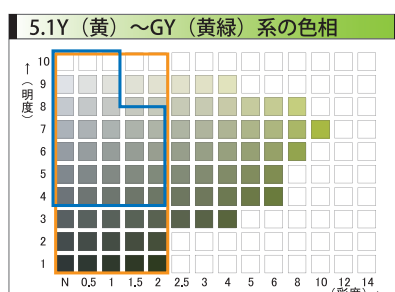
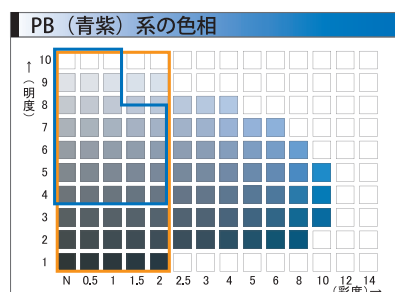
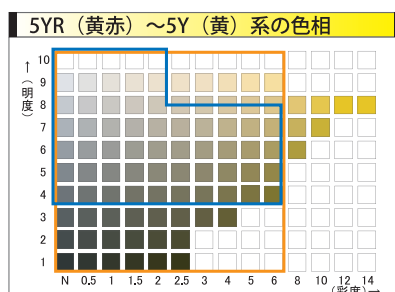
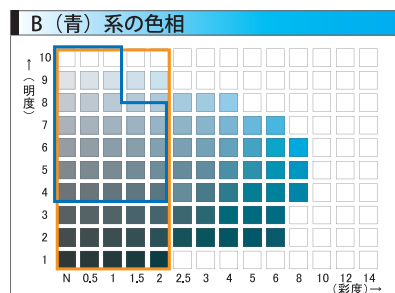
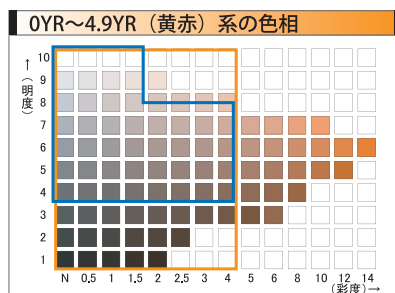
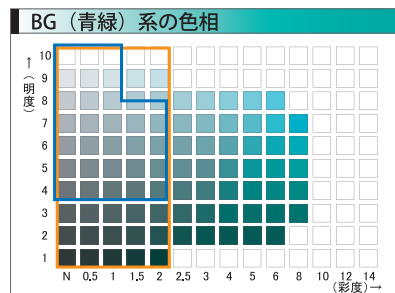
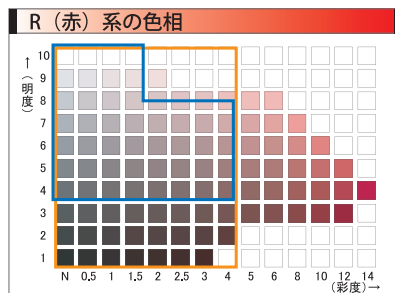
駅周辺地域（5駅の周辺地域）

J R南武線：矢野口駅・稲城長沼駅・南多摩駅
京王相模原線：京王よみうりランド駅・稲城駅

対象規模

全ての建築物

| ルールの適用部位・面積 | 色相 | 明度 | 彩度 |
|-------------|------------|-------------|-------|
| 外壁基調色 | 0R~4.9YR | 4以上8.5未満の場合 | 4以下 |
| | | 8.5以上の場合 | 1.5以下 |
| | 5.0YR~5.0Y | 4以上8.5未満の場合 | 6以下 |
| | | 8.5以上の場合 | 2以下 |
| | その他 | 4以上8.5未満の場合 | 2以下 |
| | | 8.5以上の場合 | 1以下 |
| 外壁強調色 | 0R~4.9YR | - | 4以下 |
| | 5.0YR~5.0Y | | 6以下 |
| | その他 | | 2以下 |



凡例

- 外壁基調色の色彩の範囲
(外壁各面の4/5以上はこの範囲から選択)
- 外壁強調色の色彩の範囲
(外壁各面の1/5以下で使用可能)

※色票は基本的に各色相の中央色のみを示しています。

※色票の中央に使用可能範囲の境界線があるものについてはその値の「0.5」を示しています。

例えば下記の場合は

8 8.5未満となります。

V. 稲城市の色彩のルールの考え方

(6) 特徴ある地区の推奨色彩－若葉台駅北口地区

>>>低層建築物(小規模)

>>>中高層建築物

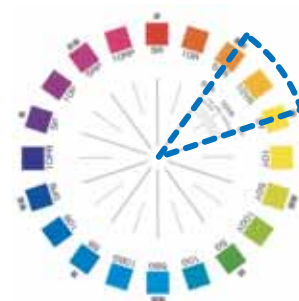


色彩景観の現況

- ・多摩ニュータウンの拠点駅のひとつとして、地区計画による統一感のあるまちづくりが進められ、駅前広場周辺には商業・業務系の建物が立地しています。
- ・外壁基調色については、無彩色及び暖色のY(黄)、YR(黄赤)系の低彩度色が中心となっています。また、明度については極端に明るいものや暗いものではなく、駅前としての風格を保ち、落ち着いた景観となっています。
- ・一方で、外壁面に表情を与えるため、形態や意匠による色の塗りわけやアクセントとなる色が効果的に使用されています。また、チェーン展開している商業施設のなかには、企業カラーの外壁面への使用を控えている例も見られます。

色彩誘導の考え方

- ・現状を踏まえ、駅前の顔としてのあたたかみのなかにある明るい表情を持ったまち並みを維持、創出していくため、外壁基調色は彩度を抑えた暖色系(5YR~5Y)の色相を基本として誘導します。
- ・周囲を丘陵地に囲まれているため、緑地景観となじまない高明度色を避けるとともに、駅前に暗い印象を与えないように、中明度程度の色彩とします。



【色彩誘導のイメージ】：風格とともに、あたたかみのある表情を持った魅力ある色彩景観とします。

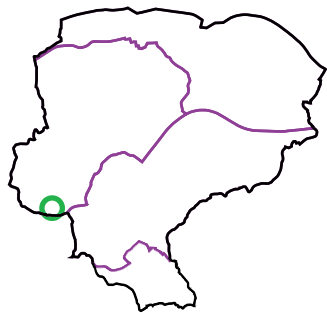
【誘導前】



【誘導後】



色彩の推奨範囲



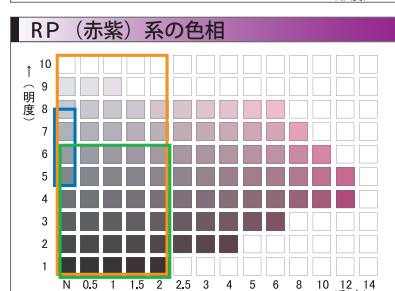
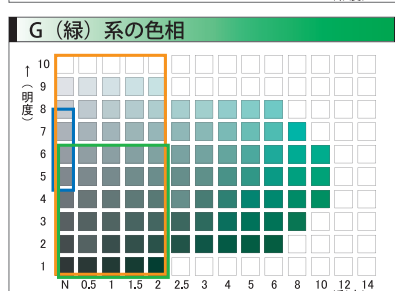
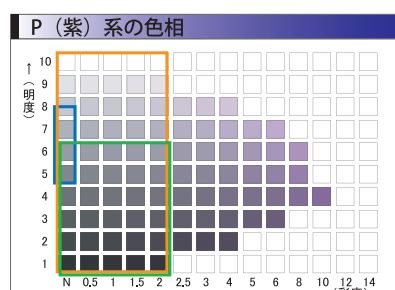
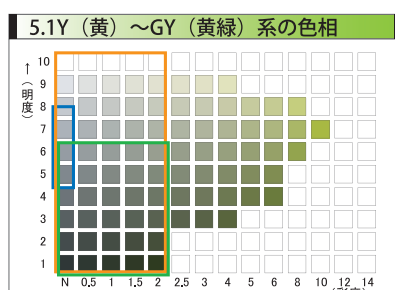
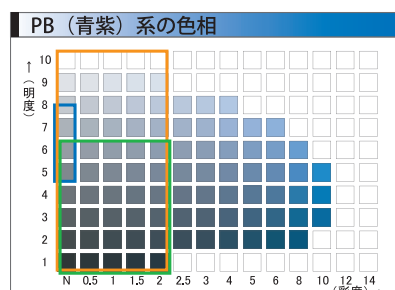
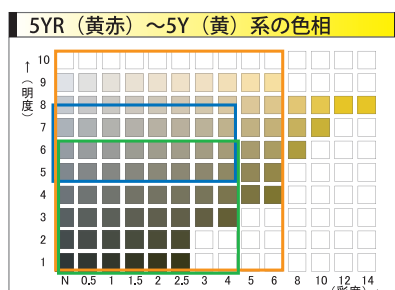
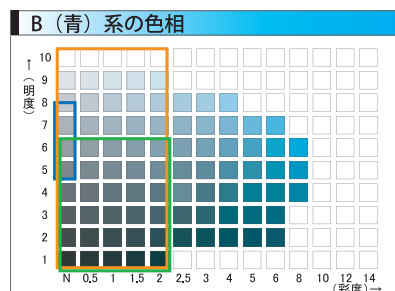
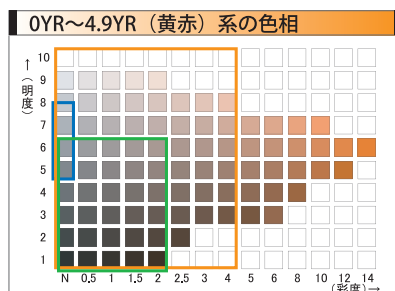
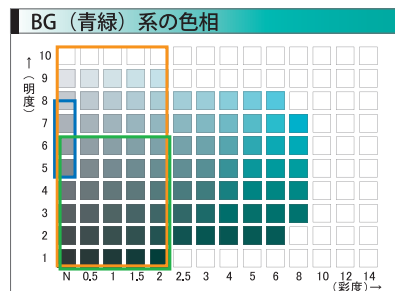
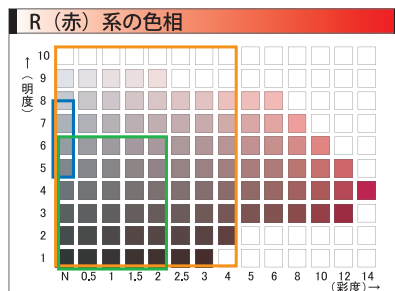
| 推奨色の適用部位・面積 | 色相 | 明度 | 彩度 |
|-------------|------------|----------|-----|
| 外壁基調色 | 5.0YR~5.0Y | 5以上8.5未満 | 4以下 |
| | その他 | | 0 |
| 外壁強調色 | 0R~4.9YR | - | 4以下 |
| | 5.0YR~5.0Y | | 6以下 |
| | その他 | | 2以下 |
| 屋根色 | 5.0YR~5.0Y | 6以下 | 4以下 |
| | その他 | | 2以下 |

対象地域

若葉台駅北口地区

対象規模

全ての建築物



凡例

- 外壁基調色の色彩の推奨範囲
(外壁各面の4/5以上はこの範囲から選択)
- 外壁強調色の色彩の推奨範囲
(外壁各面の1/5以下で使用可能)
- 屋根色の色彩の推奨範囲

※色票は基本的に各色相の中央色のみを示しています。

※色票の中央に使用可能範囲の境界線があるものについてはその値の「0.5」を示しています。

例えば下記の場合は

8 8.5未満となります。



季節が息づく、

まちなみ
美しい都市景観

色彩のルールの対象とならないもの

- ・地区計画で色彩基準が定められている場合や、他の法令等に基づいて定められた基準や指針等がある場合は、それらを優先するものとします。
- ・自然素材や地域の伝統的な素材等については、経年変化により穏やかな色彩に変化することが多いことから色彩のルール外の色を使用できます。また、着色していないガラスなどについても同様に色彩のルールによらないこととしますが、周辺の環境に配慮して使用してください。
- ・地域の核となる施設（ランドマークとなる工作物など）等で市と協議の上、周囲の景観に配慮していると認められたものについては、色彩のルールによらないことができます。

色の表現については、印刷による色再現のため、実際の色（マンセル値）とは異なる場合がありますのでご注意ください。

また、地域区分の詳細なエリアや、各対象区分の色相の範囲などの詳しい内容については、都市建設部都市計画課までお問い合わせ下さい。

稲城市景観色彩ガイドライン（平成23年10月）

発行 稲城市 都市建設部 都市計画課

問合せ先 〒206-8601 東京都稲城市東長沼 2111
Tel : 042-378-2111(代)
Fax : 042-378-9719
E-mail : toshikeikaku@city.inagi.lg.jp